事業活動温暖化対策計画書 兼 実施状況等報告書

1 事業者等の概要

₋ Ⅰ 事業者等の4	外女									
氏名又は名称		市川総業有限会社								
代表者名	氏	氏名 市川総司 役職名 代表取締役								
主たる事務所 の所在地			長野県	!千曲市;	大字八幡6	692 — 1				
主たる事業	大分	分類			D 建設業	4				
の分類	中分	分類		0 (6 総合工	事業				
主たる事業 の概要	道路	、河川改修、災	害復旧などの公封	共工事を 自	三とした土.	木工建設事業				
		□ 条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第1号に該当する事業者								
制度に該当する		□ 条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第2号に該当する事業者								
要件		条例第12条第1	項第2号に該当っ	頁第2号に該当する事業者						
	•	上記以外(任意提出)の事業者								
		基準年度実績	最終年度の目標	第一年	度報告	第二年度報告	第三年度報告			
原油換算エネル ギー使用量	k1	0.88	0.87							
エネルギー起源二酸 化炭素排出量	t- CO ₂	1. 89								
調整後 排出量	t- CO ₂	1. 89	1.87							
その他ガス 排出量合計	t- CO ₂									
自動車の台数	台	15								
自動車からの 排気ガス合計	t- CO ₂									

9	基準年度、	計画期間及び報告対象年度
/,	太 连 干 尽 、	計画期間以()報言対象平局

基準年度	2024	年度	計画期間	2025	年度~	2025	年度
報告対象 年度		年度					

3 計画書 (報告書) の公表方法等

ホームページ	
印刷物の閲覧	https://www.ichikawasougyou.com/
その他	

イニシアチブ

参画状况

SBT

温室効果ガスの排出の量の削減のための基本方針

二酸化炭素排出量の削減を目指します。 ・以下の取り組みを通して、省エネを促進し、 ① 化石燃料の消費削減における二酸化炭素の排出量の削減②電気使用量の削減③省エネルギー設備への更新や環 境配慮自動車、(電気・ハイブリッド)の導入の推進④クリーンエネルギーへの切り替えの促進 ・廃棄物の削減のため、分別の徹底、再利用、再資源化を推進します。 ・ICT技術を活用し、働きやすい環境の整備に努めます。 ・環境関連法規・条例の遵守に努めます。 ・地域の環境整備活動には積極的に参加し、地域の環境を守ります。 ・環境経営教育を全社員に周知させて、継続的改善を行い環境意識の向上を図ります。 2050ゼロカーボンに向けた中長期的な目標等 目標等の有無 無 目標年度 削減目標 年度 削減計画 の概要

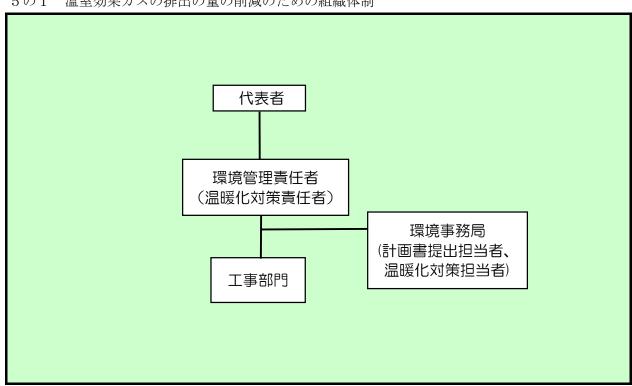
再エネ100宣言

RE Action

その他

温室効果ガスの排出の量の削減のための組織体制 5 Ø 1

RE100



5の2 温室効果ガスの排出の量の削減のための会議体等の名称及び開催頻度

中間環境改善報告会(年2回/6·12月開催)

6の1 エネルギー起源二酸化炭素の排出の量の削減に係る目標及び実績

6の1 エネル	/キー起源二酸化炭	ポッパが四ック重。	7 H11090 (C	- がる日际及し天	<u></u>	
基 準 年 度	基準排出量	1.89	t-CO ₂	従業員数	1.50	単位 十人
2024 年度	調整後排出量	1.89	t-CO ₂	基準原単位	1. 26	t-CO ₂ / 十人
目標年度	目標排出量 (調整後排出量)	1.87	t-CO ₂	目標原単位	1. 25	t-CO ₂ / 十人
2025 年度	目標削減率	1.05	%	目標削減率	1.00	%
目標設定に 関する説明	エコアクション21	にて目標として	ている数	が値と同様にした。		
第一年度	排出量		t-CO ₂	従業員数		単位
· 分 十尺	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /
2025 年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%
2020 平反	削減率		%			
排出量等の 増減理由						
第二年度	排出量		t-CO ₂	従業員数		単位
	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /
- 年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%
, , , ,	削減率		%			
排出量等の 増減理由						
第三年度	排出量		t-CO ₂	従業員数		単位
<i>和</i> 一节区	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /
- 年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%
十	削減率		%			
目標の達成状 況及び排出量 の増減理由						

6の2エネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出の量の削減に係る目標及び実績

6の2エネルキ	一起源一酸化炭素以外の液	温室効果ガスの排出の量の削減 に	1保る目標及び実績
基 準 年 度	基準排出量	t-CO ₂	単位
2024 年度	調整後排出量	t-CO ₂ 基準原単位	t-CO ₂ /
目標年度	目標排出量	t-CO ₂ 目標原単位	t-CO ₂ /
2025 年度	目標削減率	% 目標削減率	%
目標設定に 関する説明			
第一年度	排出量	t-CO ₂	単位
为 十及	削減率	% 原単位	t-CO ₂ /
2025 年度	調整後排出量	t-CO ₂ 原単位削減率	%
2023 平及	削減率	%	
排出量等の 増減理由			
第二年度	排出量	t-CO ₂	単位
<i>7</i> 17 — 1 22	削減率	% 原単位	t-CO ₂ /
- 年度	調整後排出量	t-CO ₂ 原単位削減率	%
, 2	削減率	%	
排出量等の 増減理由			
第三年度	排出量	t-CO ₂	単位
为 二十戊	削減率	% 原単位	t-CO ₂ /
- 年度	調整後排出量	t-CO ₂ 原単位削減率	%
十/文	削減率	%	
目標の達成状 況及び排出量 の増減理由			

6の3 自動車の使用に伴う二酸化炭素の排出の量の削減に係る目標及び実績

6の3 目動車	.の使用に伴っ <u>一</u> 酸化炭素	の排出の量の削減に係る目標及び実績	
基 準 年 度	基準排出量	t-CO ₂	単位
2024 年度	調整後排出量	基準原単位	t-CO ₂ /
目標年度	目標排出量	t-CO ₂ 目標原単位	t-CO ₂ /
2025 年度	目標削減率	% 目標削減率	%
目標設定に 関する説明			
第一年度	排出量	t-CO ₂	単位
第 十 <u>段</u>	調整後排出量	原単位	t-CO ₂ /
2025 年度	削減率	% 原単位削減率	%
排出量等の 増減理由			
第二年度	排出量	t-CO ₂	単位
另 <u>一</u> 十尺	調整後排出量	原単位	t-CO ₂ /
- 年度	削減率	% 原単位削減率	%
排出量等の 増減理由			
第三年度	排出量	t-CO ₂	単位
第二 十段	調整後排出量	原単位	t-CO ₂ /
- 年度	削減率	% 原単位削減率	%
目標の達成状 況及び排出量 の増減理由			

7 重点対策の実施状況

段階	番号	対策名称	基準年度	実施予定	第一年度	第二年度	第三年度	備考
$I \sim \Pi$	I -1	燃料使用量等の定 期的な把握						
1 11	I -2	エコドライブの励 行						
Ш	Ⅲ −1	次世代自動車の導 入計画						
IV	IV-1	次世代自動車の導 入						

8 排出の量の削減目標達成のための具体的な措置

				計画			状況		
番号	区分	設備等	対策内容	実施予定 年度	削減見込量 (t-CO ₂)	実施 年度	推計削減量 (t-CO ₂)		
1	エネ起	照明設備	不要時のこまめな消灯	2025					
2	エネ起	空調機	エアコンの適正温度の管理	2025					
3	エネ起	給湯・給排水	夏場のお湯利用の節制	2025					
4									
5									
6									
7									
8									
9									
10									

9 再生可能エネルギー源利用設備等の導入計画及び状況

再生可能エネルギー源	単位	基準年度	導入計画	第一年度	第二年度	第三年度
太陽光	kW	0	0			
水力	kW	0	0			
風力	kW	0	0			
バイオマス	kW	0	0			
太陽熱	kW	0	0			
その他	kW	0	0			
蓄電設備	kWh	0	0	-	-	_

10 再生可能エネルギー電気等及びクレジットの利用の計画及び状況

種類	単位	基準年度	導入計画	第一年度	第二年度	第三年度
グリーンエネルギー証書(電力)	千kWh/年					
うち県内産	千kWh/年					
グリーンエネルギー証書(熱)	GJ/年					
FIT非化石証書 非FIT非化石証書(再エネ指定)	千kWh/年					
うち県内産	千kWh/年					
Jークレジット	t-CO ₂ /年					
県が認証したクレジット (森林CO ₂ 吸収評価認証制度等)	t-CO ₂ /年					
再生可能エネルギー電気 (自家消費、PPA、自己託送等)	千kWh/年					
再生可能エネルギー電気 (小売電気事業者からの買電)	千kWh/年					
うち県内産	千kWh/年					

11 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素の排出実績

(所、t-CO₂)

工場等の規模 (原油換算エネル ギー使用量)	基準年度		第一年度		第二年度		第三年度	
	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量
3,000k1以上								
1,500k1以上 3,000k1未満								
1,500kl未満	1	1.89						
合計	1	1.89						

12 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出実績 (t-CO₂)

				(t co ₂)
ガスの種類	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
非エネルギー起源 CO ₂				
CH_4				
N_2O				
HFC				
PFC				
SF ₆				
${ m NF}_3$				
合計				

13 次世代自動車の導入状況

(台)

				(口)
自動車種別	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
プラグイン・ハイ ブリッド自動車	1			
電気自動車				
燃料電池自動車				
クリーンディーゼ ル自動車				
その他 (ハイブリッド等)				
合計	1	0	0	0
自動車総数	15			
次世代自動車導入 割合	6.7			

14 交通対策状況

区分	実施内容
公共交通機関の利用促進	近くに駅やバス停がないため、実施なし
自 転 車の利用促進	なし
来客者の交通対策 / 社 用 車 等 の 移 動 に 伴う取 組	社有車利用時の乗り合いの促進
電気自動車用充電 設備の設置 /電気自動車の導入	なし
物流の合理化	なし

15 環境配慮活動状況

严控刑专江利		活動内容の詳細				
	環境配慮活動	実施内容	実施年度			
	SDGs	長野県SDG s 登録制度へ登録している	2022年			
	TCFD提言	気候関連財務情報開示タスクフォース(TCFD) 支持を表明している				
	環境マネジメントシス テム	環境マネジメントシステムを導入している	2023年			
		名称 エコアクション21	2023+			
	グリーンボンド・ESG 投資	グリーンボンドを発行している又はESG投資を実施している				
	ZEB	の認証を取得している				
	ディマンド・リスポン ス(DR)	電気の需要の最適化に資する措置(上げDR・下げDR)を実施している				
	その他					

1 6	自由記載欄	(特に重点的)	こ取り組んだ内質	容やアピール	事項等)	